

AI・ビッグデータを用いた ヒトゲノム研究の倫理を考える



WEB開催

開催
日時

2021年7月5日(月)15:00-17:00

近年急速にヒトゲノム・臨床情報を含めたデータの蓄積が進み、ビッグデータと呼ばれるまでになっています。また、人工知能(AI)が研究や医療で用いられるケースも増大しています。一方、このような技術・手法の発展とその研究・医療への応用において新たな倫理的課題も指摘されています。そこで今回、「AI・ビッグデータを用いたヒトゲノム研究の倫理」をテーマに、ヒトゲノム研究倫理を考える会を開催いたします。全国どこからでも参加できるウェビナー形式で開催しますので、是非ご参加下さい。



開催形式 ウェビナー(オンラインセミナー)

- 事前に参加登録を頂いた方に当日参加用URLをお知らせします。
- ブラウザから誰でも参加できるシステム(ユーザ登録不要)を使用します。
- パソコン・スマホで全国どこからでもご参加頂けます。

15:00~15:05 「開会の挨拶」

加藤 和人(大阪大学大学院医学系研究科)

15:05~15:35 「AI・ビッグデータを用いたライフサイエンス・ゲノム研究の現状と課題」

中津井 雅彦(山口大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 AI システム医学・医療研究教育センター)

15:35~16:05 「人工知能・機械学習による大規模ゲノムコホート・バイオバンク解析」

田宮 元(東北大学大学院医学系研究科、理化学研究所革新知能統合研究センター)

16:05~17:00 質疑応答・総合討論

指定発言: 小門 穂(神戸薬科大学社会科学研究室)

対 象

大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者など

参加費

無 料

セミナーの詳細
参加登録はこちら

参加登録

下記ページのフォームから参加登録をお願いします。

www.genomics-society.jp/news/event/post-20210705.php/ ※ 事前参加登録: 7月2日(金)12:00まで

